

コミュニティ関連施策に係る自治協議会会長等ヒアリング

(東 区)

1. 自治協議会について「制度ができてよかったこと」、「運営していて困っていること」はどんなことですか。 ◎よかったこと ○ 自治会と各種団体との連携が図られるとともに、情報交換も行われ地域の一体感が出てきた。 ○ 自治連合会を廃止し、自治協議会に一本化したことにより各種団体との連携が密になり、校区課題解決の迅速化が図れた。 ○ 校区の大きなイベントである夏祭り、運動会、新年交歓会は、これまで一団体が主催していたが、自治協議会が主催することにより運営がスムーズになった。 ○ 部会制で設立したので、各団体間の連携が強化され、部会のトップがそれぞれの分野でリーダーシップを発揮するようになった。 ◎困っていること ○ 町世話人制度の廃止は、それまでの弊害を解決するための荒治療として意義があったと思うが、あまりにも激変したため不満もくすぶっている。 ○ 自治協議会と自治連合会は別団体という意識が強く、自治連合会の財源を自治協議会の自主財源として手当てすることに非常に抵抗感がある。 ○ 町世話人制度廃止後も相変わらず、自治会・町内会長への行政からの依頼や協力要請が多く、不満が充満している。このことが、後継者不足にもつながっている。必要な経費を手当すべき。 ◎その他 ○ 自治連合会と各種団体との連携は、従来から良かった。自治協議会が設立されたからといって特に変わったことはない。	
2. 活力あるまちづくり支援事業補助金について、ご意見をお聞かせください。使い方を自分たちで決められる補助金制度ができたことによつて、新たに始められた事業はありますか。 ◎活力あるまちづくり支援事業補助金について ○ 従来の補助金額に対する各種団体のこだわりがあり（既得権）、使い方を自分たちで決めるところまできていない。 ○ 行政事務もこなしており、役員手当を補助対象にしてほしい。 ○ 事務費の増額又は、上限を撤廃してほしい。 ○ 補助金を増額するとともに交付時期も早くしてほしい。 ○ 補助金の使途に制約が多すぎる。自治協議会における民主的な協議を経たうえで補助金等の使途を決定していくわけであり、自治協議会の裁量に任せてほしい。 ◎新たに始めた事業 ○ 自警団の結成（20校区・22団体、うち2団体は15年度結成） ○ 校区敬老会（香椎浜） ○ 和白中学校区卓球大会（奈多・三苦・和白） ○ 小学校PTA活動に対する人的、資金的援助（田植え、稲刈り、餅つき等・・・香椎東） ○ 広報紙作成（11校区・・・青葉、香椎、香椎浜、香椎東、西戸崎、志賀島、千早西、名島、美和台、若宮、和白東） *美和台は、自治連時代より発行	
3. 公民館の地域支援について、どのようなことを期待していますか。 ○ 現行どおり、地域と一体となった支援の継続 ○ 事業実施における連携（企画段階から関係団体と連携し、可能なものは共催してほしい。） ○ 行政情報の積極的な提供と校区行事のPR ○ 自治協議会の事務局的な役割も担ってほしい。 ○ 公民館への支援期待よりも、むしろ各種団体の自主・自立を促し、公民館への依頼を軽減すべきである。	
4. その他、コミュニティ施策全体について ○ 地域支援課の新設と校区担当係長の配置により、地域の要望や相談への対応の迅速化が図られ、区役所に対する信頼度も増した。 ○ 公民館が区役所の所管になったことにより、社会教育施設からコミュニティ拠点施設の色合いが増し、地域密着型になった。 ○ いまだに縦割りで支給する報酬（環境推進委員、体育指導委員）を一本化して校区に支給し、使途も校区裁量に委ねてほしい。 ○ 老人いこいの家、学校、市営住宅集会所などを地域団体が利用しやすくなるようもっと開放してほしい。自治協議会に管理を任せることも検討してもらいたい。 ○ 所有者のわからない空き地、空き家が増え、防犯、防災、衛生上の問題が増加してきた。 ○ 市民活動保険制度はありがたい。	
5. 地域活動をしていて「よかったこと」、「困っていること」はどんなことですか。 ◎よかったこと ○ 知り合いが増え、情報も増えた。 ○ やったことに対して感謝された。 ○ 校区住民の協力が得られたこと。 ○ 校区統一運動である「あいさつ運動」を通して、地域と小学校の一体感が芽生えてきた。 ○ 各種団体も含め、地域住民の動きがよく見えるようになるとともに、校区における様々な問題も見えてきた。 ○ 市政に関心を持つようになった。 ◎困っていること ○ 自治会未加入世帯の増加 ○ 自治協議会、自治会の役員のなり手がいない。 ○ 高齢化が進み、町内の役職の担い手となる人材が不足している。 ○ 地域活動に参加する人が固定化している。 ○ 子どもが大人を警戒しすぎている。（やむを得ないとも思うが） ○ 子ども会活動において、仕事を理由に人任せにしている親がおり、不公平感がある。 ○ 子ども会、老人会の加入者が少ない。 ○ 個人情報保護で住民の情報が得にくい。 ○ 自分の時間が思うようにとれない。	
6. その他、日ごろの地域活動でお気づきの点をお聞かせください。 ○ 市職員が、住民としてもっと積極的に地域活動に参加してほしい。 ○ 地域活動がうまくいっているところは、子ども時代、親時代、高齢時代それぞれに地域に関わっていくというサイクルがうまくいっているところ。団塊世代が地域に帰ってくると言われるが、親の時代に何もやっていない人は、何をしたらいいのかわからないのではないか。 ○ 現役世代の地域活動への参加が必要 ○ コンビニ等の中・高生が溜まりやすい場所への警察のパトロールをお願いしたい。	